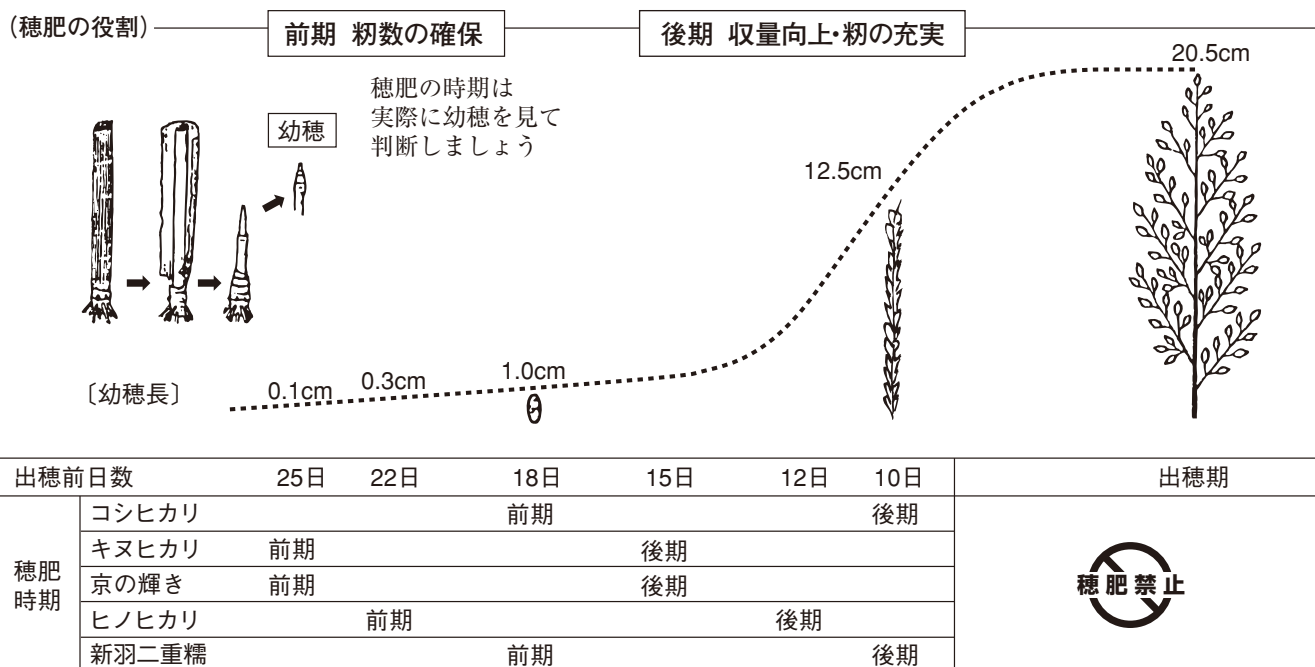


収量・品質を向上させる穂肥の実施

コシヒカリは①前期穂肥が出穂前18日（幼穂長約1cm）より早いと倒伏しやすくなります。
②後期穂肥が出穂前10日（幼穂長約12cm）より遅れると米の蛋白質が増加し、食味が低下します。
穂肥を省くと充実不足による乳白米が増加し、外観・品質が著しく低下するため、適期に施用しましょう。

穂の生長と穂肥時期の目安



◎穂肥の施肥基準例（10a当たり・プロ484の場合）

品 種 名	中間追肥 (出穂45日前)	穂肥基準		前期穂肥時期・葉色判断基準	
		前期	後期	時期※ ¹	葉色※ ²
コシヒカリ	—	15kg	10kg	出穂18日前	3.5以下で施用
キヌヒカリ	—	15kg	10kg	出穂25日前	4.0以下で施用
京の輝き	—	15kg	10kg	出穂25日前	4.3以下で施用
ヒノヒカリ	7kg	10kg	10kg	出穂22日前	4.0以下で施用
新羽二重糯	—	15kg	10kg	出穂18日前	4.5以下で施用

※¹ 有機アグレットの場合、前・後期とも4日早めて施用。量はJAにご相談下さい。 ※² 葉色が判断基準以上の場合は、適宜減肥して下さい。

品種毎の出穂・穂肥の時期は裏面の表を、穂肥の量は上の表を参考にして下さい。

水稲出穂予想と施肥時期の目安(稚苗の場合)

中丹地域の平地での出穂目安

○…前期穂肥

●…後期穂肥

□…出穂予想日

植付時期	6月	7月					8月				
		5日	10日	15日	20日	25日	5日	10日	15日	20日	25日
コシヒカリ	5月5日		○		●		□				
	5月10日		○		●		□				
	5月15日			○		●		□			
	5月20日				○		●		□		
	5月25日					○		●		□	
キヌヒカリ	5月15日		○		●		□				
	5月25日			○		●		□			
京の輝き	5月5日		○		●		□				
	5月15日			○		●		□			
	5月25日				○		●		□		
ヒノヒカリ	5月15日				○		●		□		
	5月25日					○		●		□	
新羽二重糯	5月15日				○		●		□		

なお上記の目安は、地域や今後の気温・日照条件により若干の早晩が予想されます。
実際に幼穂を確認しましょう。

熱中症対策

- ①気温の高い時間帯をさけて作業するとともに、休憩をこまめにとるようにしましょう。あわせて、水分補給もこまめにしましょう。
- ②帽子の着用や、汗を発散しやすい服装をしましょう。

くわしくはJA・農業改良普及センターへお問い合わせ下さい。